

どんぐり山行通信 日光白根山

第55号

2010年7月17日(土)

晴れのち曇り

参加者 18名

にっこうしらねさん (2578m)



梅雨のおわりで、豪雨や雷が暴れまくっているが、今日も予報は曇りのち雨。菅沼からの登りは急坂と樹林帯で視界はない高度があるせいかダケ樺のような細めの木が多い。晴れ間もみえる。2時間余りのアルバイトで弥陀ヶ池に到着する。こじんまりとした池で目前に白根山がそびえる。手ごわそうだ。昼食ではいつもの通りドラえもんの不思議なポケットからごちそうがでてくる。ご相伴にあずかる。小学生がにぎやかに座禅山をめざして出発する。運動靴でも身軽だからスイスイと登っていく。うらやましい。雲が空を覆う。今度は岩とガレ場と急峻

でさらにこたえる。狭



い岩の隙間を縫って行くと1時間余りでようやく頂上だ。梅雨明けが早かったら武尊、赤城、皇海、男体が一望できるだろう。狭いから身動きも難しい。集合写真のあとは御次のグループに頂上を譲り渡す。

避難小屋を目指して出発。道々でゴゼンタチバナ、イワカガミ、ハクサンシャクナゲなど高山植物の宝庫だ。名前と顔が一致しないのが残念。鹿も顔をのぞ



かせる。人見知りしないで瞳をこちらに向ける。避難小屋から五色沼にでると、水面に周りの景色を映し



出して静謐な雰囲気を出し出す。弥陀ヶ池を目指す。案に相違して登り坂となる。静かな弥陀ヶ池をバ



ックに高嶺の花のように可憐で美しい我が美女隊員の写真を撮る。(最近

平気で嘘をつく自分が怖い) ここからは来た道に戻ることになるが、夏至を過ぎたばかりなのに薄暗くガスで曇った道をおしゃべりもせず、転ばないようにただ黙々と歩く。5時半ころようやく菅沼に到着。星3つはやっぱりタフだ。



(伴記)

